

パラフィン系潜熱蓄熱材「エコジュール」が日本通運の温度管理航空輸送サービス「TempSure(テンプシュア)」シリーズに採用

記者各位

当社(社長:杉森 務)が販売するパラフィン系潜熱蓄熱材「エコジュール」が、日本通運株式会社(社長:渡邊健二、以下「日本通運」)が展開する医薬品等の温度管理航空輸送サービス「TempSure(テンプシュア)」シリーズに採用されましたので、お知らせします。

医薬品の製造から供給に至るサプライチェーンにおいては、国際的に「GDP」^(※1)の適用が厳格に求められております。医薬品メーカーは、製品の性質や輸送する季節に応じて温度帯を維持するため、特殊な梱包や専用のコンテナを使用するなどの対策が必要で、大きな負担となっていました。日本通運は、こうした要望に応えるため、簡易な方法で一定の温度に保って様々な製品を輸送する「TempSure(テンプシュア)」シリーズを2010年から展開しています。

当社が販売する「エコジュール」は、ノルマルパラフィンを主原料とする潜熱蓄熱^(※2)材です。水が0℃で凝固するのに対し、「エコジュール」は3～36℃の範囲内で凝固・融解します。この特性を生かし、3～36℃の任意の温度で蓄熱・放熱を繰り返すことで、冷やしすぎ、温めすぎ、というエネルギーの無駄を無くし、熱を効率よく蓄えることができる地球に優しい環境商品です。「エコジュール」を使用することにより、血液・特殊細胞・医薬品など温度変化に弱い貨物の性能や鮮度を維持する温度管理輸送を実現できることが日本通運に評価され、このたび当社が本年4月1日に販売を開始した新サービス「TempSure Thermo(テンプシュア サーモ)」に採用されました。

また、「エコジュール」は、ゲルやマイクロカプセルに加工できるなど、用途に合わせた形状を選択できる特長も有することから、医療分野の他にも住宅建材、自動車部品、家電、調温衣料など幅広い分野で活用されています。

当社は、引き続き、第2次中期経営計画の基本戦略で掲げた「独自技術に基づく高機能製品の需要獲得」に向け、高性能かつ高品質な製品の供給に努めてまいります。

- ※1 Good Distribution Practice: 輸送・保管過程における医薬品の品質を確保することを目的とした基準。WHO GDPガイドライン(2010年制定)、EU GDPガイドライン(2013年制定)などがある。未承認の医薬品や偽造品、効力劣化、不正商標表示、期限切れなどから医薬品の物流システムを保護するために定められたもの。
- ※2 水が氷になるように、物質が液体から固体、固体から液体に相変化する際に、放出もしくは吸収される熱エネルギーを「潜熱」といい、これを蓄える技術を「潜熱蓄熱」といいます。

以上

《「エコジュール」の製品ラインナップ》



TSパラフィン
(液状)



スラリー
(液状)



ゲル
(ゲル状)



パウダー
(粉状)